

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事		令和1年7月21日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府木津川市梅美台8-1-7	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所 所長 河内 哲哉	
環境マネジメントシステムの名称	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構環境配慮管理規程 (独自システム)	
適用範囲	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学部門 関西光科学研究所	
導入年月日	平成28年10月1日	
認証番号	-	
基本方針	平成31年度環境基本方針 ・事業運営に当たっては環境への配慮を優先事項と位置付け、環境保全に関する法令等を遵守するとともに、安全確保を図りつつ、地球環境保全の向上に努める。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	1.省エネルギーの推進 平成31年度エネルギー消費原単位について、量研全体として、平成27年度を開始年度とした5年間の平均に対し、1%以上削減する。 または、平成31年度電気需要準化評価原単位について、平成27年度を開始年度とした5年間の平均に対し、1%以上削減する。	
目標を達成するための取組の内容	1.エネルギー使用量の抑制 ・実験棟小実験室空調機の夜間及び長期休暇(GW、お盆、年末年始)の停止 ・居室等室内温度の適正化及び昼休みの消灯 ・計算機室空調機の台数制御運転及び電気室空調機の停止 ・外灯、蛍光灯、ハロゲン灯などを省エネ効率の高いLEDランプに取り換え ・トイレ、通路、階段等の人感センサーの取付 ・ターボ冷凍機更新、空調機更新等の高効率機器の導入	
目標を達成するための取組の進捗状況	1.エネルギー使用量の抑制のため、以下の項目について実施済み ・実験棟小実験室空調機の夜間及び長期休暇(GW、お盆、年末年始)の停止 ・居室等室内温度の適正化及び昼休みの消灯 ・計算機室空調機の台数制御運転及び電気室空調機の停止 ・外灯、蛍光灯、ハロゲン灯などを省エネ効率の高いLEDランプに取り換え ・トイレ、通路、階段等の人感センサーの取付 ・ターボ冷凍機更新、空調機更新等の高効率機器の導入	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことができています。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について適宜確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなし。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として1年に1回検討している。 平成30年度末にターボ冷凍機更新、空調機更新を行っているため、平成31年度は使用電力量削減が期待されている。どの程度の影響が出るか確認を行っていく。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。